



11月 保育所だより



平成30年11月号
北部保育所
TEL 0853-68-0106
090-5706-2898

11月の行事予定

- 1日(木) おあつまり会
- 2日(金) 坂浦町へ行こう(佐香っ子デー)
- 〃 ミニ保育参加の日★
- 3日(土)(祝) 文化の日
- 6日(火) 身体測定
- 〃 生活習慣作りチャレンジシート週(～10日)
- 8日(木) 保育所開放日
- 9日(金) 東小学校就学時健診
- 13日(火) ひもおとし会、誕生会
- 〃 ミニ保育参加の日★
- 〃 北部子育て応援倶楽部
- 14日(水) だんだんクラブ(玉ねぎ苗植え)
- 16日(金) さくら小学校との交流
「学習発表会リハーサル」
- 20日(火) 避難訓練(平田消防署より来所)
- 〃 集金日
- 21日(水) あじさいの会
- 22日(木) 北部子育て応援倶楽部
- 23日(金)(祝) 勤労感謝の日
- 26日(月) クッキング(栄養すいとん)
- 〃 巡回相談
- 27日(火) かもめまつりリハーサル
- 29日(木) さくら小学校就学時健診
- 30日(金) 弁当の日
- 〃 布団・外ズック持ち帰り

12月の主な予定

- 1日(土) かもめまつり・保育所開放日
だんだんクラブ

★ミニ保育参加の日
(参加希望の方は事務室までお知らせください)

今、保育所は雄大な秋の自然に囲まれています。虫の声を聞きながらの散歩道では、どんぐりやしいの実、アケビの他、ショウリョウバッタやお腹の大きなカマキリなど、色々な発見があり、「先生、見て!」の声が次々に上がります。庭では、どんぐりやまつぼっくりを並べてケーキを作ったりアケビの実を使って犬の顔に見立ててみたりしています。また、葉脈の写し絵にじっくりと取り組む姿も見られます。恵まれた自然環境の中で、子どもたちのイメージも膨らんでいるようです。

今月はぐっと秋が深まり、風の冷たさを感じたり木の葉の色づきに気づいたりすることと思います。子ども達の感じたことや気づいたことを丁寧に受けとめ、表現する楽しさにつながるよう工夫していきたいと思っています。



保育目標 秋の自然物を使って楽しく遊ぼう

散歩で見つけた自然物を使ってままごとをしたり制作をしたりします。子どもたちのイメージが広がり、自然物を使っての遊びが楽しめるよう工夫していきます。

表現遊びを楽しもう

子どもたちの豊かな発想や感じ方を大切にし、様々な方法で表現することの楽しさが感じられるようにします。

生活目標 手洗い・うがいをしよう

これから風邪やインフルエンザが流行する季節を迎えます。手洗い・うがいをするのが予防につながることを知らせながら丁寧にできるように見守りたいと思います。ご家庭でも帰宅時など、習慣づけるよう声かけと見守りをお願いします。

薄着で元気に過ごそう

朝夕が肌寒く感じられるようになってきましたが、日中は気温が上がり体を動かして遊んでいるうちに暖かくなってきます。できるだけ薄着で元気に過ごしたいと考えています。

だんだんクラブの方と一緒に焼き芋をしたり羽釜で新米のご飯を炊いたりしました。秋をおいしくいただきました。



お知らせ

●坂浦町へ行こう(佐香っ子デー)について(2日)

かもめ組が坂浦郵便局まで散歩に行き、郵便についての話を聞いたり年賀状の買い物をしたりします。給食をお弁当に詰め、漁村センターで食べます。

●生活習慣チャレンジシートについて(6～10日)

しまね教育ウィークに合わせ『生活習慣づくりチャレンジシート』に取り組んでいただきます。ご家庭と一緒に生活リズムを整え、朝食をしっかり食べて登所し、風邪等に負けない丈夫な体作りを心がけていきましょう。

●さくら小学校との交流について(16日)

中部保育所の5歳児と一緒に、さくら小学校へ行き学習発表会のリハーサルを見学します。



11月生まれのお友だち
かじたに こうがさん(4さい)

おめでとう
ございます!

ひもおとしおめでとうございます

かもめ組 さとう こうきさん
もも組 すみ みずきさん うめき とうまん

子育てエール



泣きたいときは泣いていいんだよ 涙はそのためにある

子どもが泣いているときに、泣かないで話して!泣いていたら分からない!と言っていないか?子どもの泣きにはわけがある。泣きたいときは思いっきり泣いていいんだよ!泣きは子どもの最大のシグナル。泣き終わったら聞かぬ!話せるまで待つてね!こんなふうに向き合ってみませんか?「泣きたいときには泣いていいんだよ」と肯定的にその事実を受け止められると、子どもは自分で涙をふいて、自分の思いを伝え、つぎのことをやろう!と気持ちの切り替えが出来るようになります。

それはおとなも子どもも一緒です。人間だから、理屈では片付けられない世界でもあります。泣きたいときには泣いていい、ということをおとなと伝えられるおとなになって欲しいと思っています。そういうおとなから力をもらって、子どもたちは自分でコントロール出来るようになっていきます。

だいじょうぶ さく子の保育語録集 井上さく子著
サンパティック・カフェ より抜粋

ご寄贈ありがとうございました

- 風船 ~ 保護者様
- 柿 ~ 保護者様
- 大根菜 ~ 保護者様
- 菓子 ~ 地域の方
- シャボン玉
- 自由画帳
- 風船・蟹 } ~ 地域の方



シルバー人材センターボランティア佐香地区の方が草刈りをしてくださいました。きれいにしていただき、ありがとうございました。

職員出張

- 13日 保幼合同研修 田中
- 17日 島根県保育研究大会 錦織
- 22日 保幼合同研修 山側
- 29日 保幼小連携ブロック別研修会 常松
- 〃 同和教育研修 角